

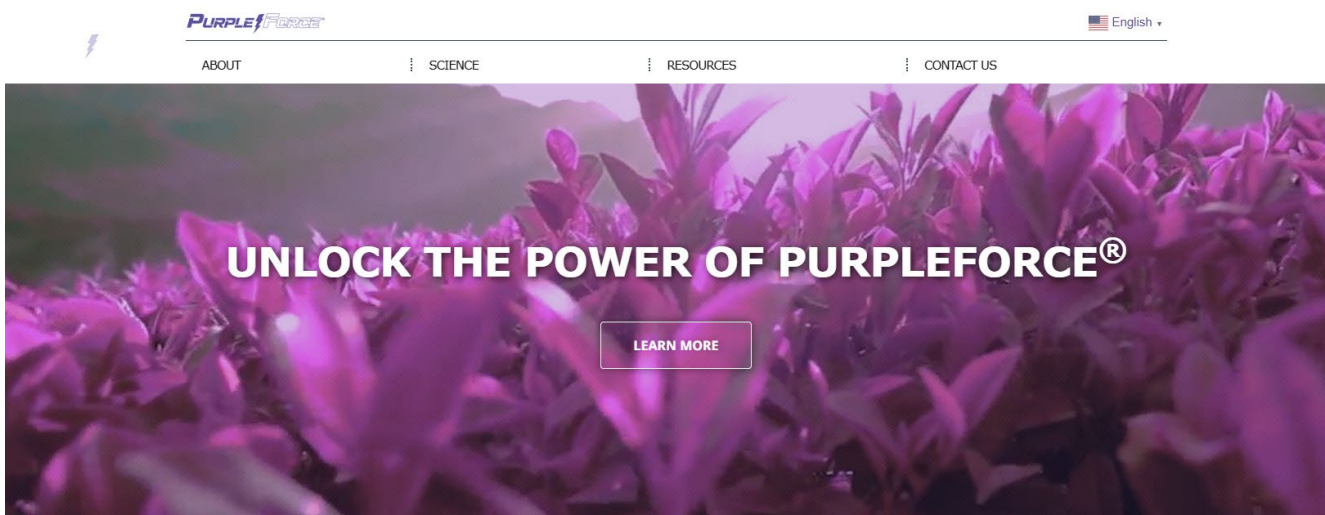
2025年4月11日

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

紫茶エキス (PurpleForce®) 専用ウェブサイト開設のお知らせ

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市、代表取締役:村井弘道)は、2013年12月に上市したダイエット作用と運動機能向上作用を有する「紫茶エキス」について、この度当社の北米・中南米地域における同素材の独占代理店である Maypro Industries 社(本社:米国ニューヨーク州)が紫茶エキス (PurpleForce®)の専用ウェブサイトを開設したことをお知らせいたします (<https://purpleforceingredient.com/>)。



また、専用ウェブサイトを開設した、Maypro Industries 社の会社概要とコメントも併せて掲載をさせていただきます。

“Designed to build lean muscle while improving performance and recovery time, we consider PurpleForce® to be a premiere Sports Nutrition ingredient supported by clinical substantiation for today’s most in-demand performance benefits,” says Abhijit Natu, Vice President of U.S. Nutrition at Maypro. “The key to its success is a unique polyphenol, GHG®, that activates AMPK production for glucose absorption which supports endurance, locomotive function, and recovery time while also inhibiting lipid and fat absorption for weight management. Studies have also shown PurpleForce® supplementation results in greater motivation to exercise.”

和訳)「パフォーマンスと回復時間を向上させながら除脂肪筋肉を構築するよう設計され、臨床的実証の裏付けを持つ PurpleForce®は、現在需要が極めて高いスポーツ栄養分野におけるプレミア原料であると考えています」と、メイプロ US ニュートリション部門担当副社長のアビジット・ナトゥは述べています。「その成功の鍵はユニークなポリフェノールである GHG®であり、これはグルコース吸収のための AMPK 産生を活性化し、持久力、運動機能、回復時間をサポートすると同時に、脂質と脂肪の吸収抑制により、体重管理を助けます。PurpleForce®の摂取が運動へのモチベーションを高める研究結果も得られています。」

<Maypro Industries 社: <https://www.maypro.com/>>

1977年にニューヨークで設立され、原料ソリューションのグローバルリーディングサプライヤーの一つとして成長。現在では米国、日本、中国、イタリアに戦略的に拠点を配置し、世界中の市場にサービスを提供しています。

紫茶エキスについて

紫茶は、ケニアの自立を目指し、ケニア茶葉研究財団(TRFK)が25年の歳月をかけ開発した新種のお茶であり、ケニア山の麓、1,500 ~ 2,000 m と標高の高い地域で育つため、「天空のお茶」と呼ばれております。紫外線が強い高地の為、自分自身を守るために、独特のアントシアニンやポリフェノールを蓄えています。オリザ油化(株)は長年の研究の結果、緑茶などの他のお茶には存在しない特異的なポリフェノール 1,2-di-galloyl-4,6-hexahydroxydiphenoyl-D-glucose (GHG) を規格した機能性原料「紫茶エキス」として2013年に上市致しました。これまで、ダイエットや美容効果、運動機能効果など、その優れた機能性の発掘と開発を続け、付加価値向上に努め、さらに、2020年から紫茶エキス/紫茶の売上の一部を国際NGOであるプラン・インターナショナルを通じて、アフリカへ支援する取り組みを開始し、これまで当社は「SDGs 対応素材」として紫茶がどのように SDGs に貢献しているのかを、広く PR してきました。こうしたオリザ油化の紫茶を通じた SDGs の取り組みは、ケニア大使館にもサポートいただいています。



紫茶

また、当社では紫茶エキスをダイエット・美容効果を訴求した「Alluvia™」と、運動機能向上作用を訴求した「PurpleForce®」の2つのブランド名で日本のみならず、世界中で展開しております。

<最新の研究報告及び特許情報>

今回、専用ウェブサイトを開設した PurpleForce®は運動パフォーマンス向上をコンセプトとした製品ですが、当社の研究結果では紫茶エキスおよびその主たる成分である GHG は、NO 産生促進による血管拡張作用を促すため、下半身の筋肉運動の持久力が向上し、筋肉のダメージを測定する一般的な指標である乳酸脱水素酵素(LDH)の数値が減少することを確認しております。つまり、紫茶エキスは運動パフォーマンスの向上や筋肉ダメージの軽減に寄与することが示されました。この結果を基に、当社では日本及び、米国で特許出願を行い、「NO産生促進剤、下肢筋肉における瞬発力向上剤、及びインテンシブ運動に伴う筋肉ダメージ軽減剤」として特許を取得しております。

加えて、紫茶エキス及び GHG が筋肉代謝効率を高めるとして、「AMPK 活性化剤」の特許も日本及び、米国で取得をしております。

<用語の説明>

※1 NO: 血管内皮細胞から産生される一酸化炭素(NO)は、血管拡張作用があり、微小血管の血流量を増加させる作用があることから、運動後の筋肉を運動前の状態に回復させるのに寄与しています。

※2 LDH: 身体の内部に病気や炎症が起きると増える酵素です。筋肉痛等によって増えることがわかっています。

※3 AMPK: AMPK 活性化プロテインキナーゼ(AMPK)と呼ばれ、細胞内にエネルギーセンサーとして存在し、エネルギーレベルの低下に応じてエネルギー産生を活性化させる酵素です。